

広域予備率 WEB 公表システム
 広域予備率低下（のおそれ）に伴う供給力提供（準備）通知対応
 （基本設計～リリース）に関する業務委託の実施について
 （案）

2024年度から新たに、広域予備率が8%未満となった場合に容量提供事業者迅速かつ確実に周知するために、広域予備率低下（のおそれ）情報を公表する。そのため、Web公表システムで必要となる機能開発について、基本設計からリリースに至る開発業務を委託する。尚、本件の実施承認後、改めて契約締結の議案を付議する。

1. 本委託の概要
 別紙1のとおり

2. 調達方法

(1) 調達先選定
 随意契約

【理由】現行システムへの知見・理解があり、業務とシステムの整合性を担保ができるのは、開発業務委託先の株式会社日立製作所のみであるため、「会計規程」第23条第1項(1)「契約の性質又は目的が競争入札を許さないとき」に該当する。

(2) 調達予定先
 株式会社日立製作所

(3) スケジュール
 2023年9月 契約締結（予定）

表 契約概要

件名	広域予備率 WEB 公表システム広域予備率低下（のおそれ）に伴う供給力提供（準備）通知対応（基本設計～リリース）に関する業務委託
目的	広域予備率が8%未満となった場合に容量提供事業者迅速かつ確実に周知するため、広域予備率が8%未満となった時刻および当該コマを明確化、および容量提供事業者が情報取得できるシステムを開発する。
契約内容	基本設計、詳細設計、プログラミング、試験（単体・結合・総合・品質保証・立会）、リリース
契約先	株式会社日立製作所
契約期間	契約締結日～2024年3月15日
契約形態	委託契約（請負）

以上

【添付資料】

別紙1 : 広域予備率低下（のおそれ）に伴う供給力提供（準備）通知対応（基本設計～リリース）に関する業務委託について

別紙2 : システム仕様書「広域予備率 WEB 公表システム広域予備率低下（のおそれ）に伴う供給力提供（準備）通知対応（基本設計～リリース）に関する業務委託」

別紙1、2は、情報管理規程第4条（情報の格付の区分）の規定に基づき非公表とする。